

フランス国鉄 初の日本の駅弁売店の開業時期について

フランス国鉄駅構内初の日本の駅弁売店は、パリ市内で発生した同時多発テロを受け開業時期を延期しておりましたが、関係者との協議の上、開業時期を決定いたしました。

1. 開業予定時期

2016年3月1日(火)~2016年4月30日(土)

2. 営業時間

8時00分~19時30分 (3月1日は11時営業開始)

3. 営業場所

フランス パリ・リヨン駅ホール2内



この駅弁販売プロジェクトは、両国の文化、産業、観光の交流の発展に資するものとして取り組んでまいります。

※販売商品については、別紙をご参照ください。

※営業初日の開店前に、店舗にてマスコミ関係者向けの内覧会およびテープカットを実施いたします。

お問合わせは日本レストランエンタプライズまでお願いいたします。

日 時:2016年3月1日(火)10時00分~11時00分

≪販売商品について≫

店舗では以下の駅弁5種類の他、日本のエキナカで販売している緑茶の「朝の茶事」等も販売いたします。

■BENTO PARIS-LYON 15€(税込)

(パリ・リヨン弁当)

「フランスご当地食材のシャロレー牛を使用した和風弁当」



■BENTO OMOTENASHI 13€(稅込)

(日本のおもてなし弁当)

「おもてなしの席で好まれる駅弁」



■BENTO ONIGIRI 8€(税込)

(おにぎり弁当)

「日本の駅弁の原点」

■BENTO MAKUNO-UCHI 15€(税込) (幕の内折詰弁当)

「日本の駅弁の定番を高級な折詰スタイルで表現」



■MAKI SUKEROKU 8€(税込)

(助六寿司)

「日本の伝統芸能である歌舞伎に由来する名前がついた駅弁」





なお、フランスでの駅弁販売を記念して、日本でも『駅弁屋 祭』(東京駅改札内1階中央通路の商業施設「Central Street」内)において、フランスで販売する駅弁を一部変更した商品を数種類販売する予定です。詳細が決まり次第お知らせいたします。